

## 農地法第3条の規定による許可申請書

令和 年 月 日

長崎市農業委員会会長 様

&lt;譲渡人&gt;

住所 ○○市○○町○○-○○

氏名 甲山 太郎

甲山

&lt;譲受人&gt;

住所 ○○市○○町○○-○○

氏名 乙川 耕作

乙川

下記農地(採草放牧地)について { 所有権  
賃借権  
使用貸借による権利  
その他使用収益権 ( ) } を { 設定(期間 年間)  
移転 }

したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。(該当する内容に○を付してください。)

## 1 申請者の氏名等

申請者	氏名	年齢	職業	住所	国籍等	在留資格又は 特別永住者
譲渡人	甲山 太郎	75	農業	○○市○○町○○-○○		
譲受人	乙川 耕作	45	農業兼 会社員	○○市○○町○○-○○	日本	

## 2 許可を受けようとする土地の所在等 (土地の登記事項証明書を添付してください。)

所在・地番	地目		面積(m <sup>2</sup> )	対価、賃料 等の額 (円) (10a当たりの額)	所有者の氏名又 は名称 (現所有者が登記 簿と異なる場合)	所有権以外の使用収益権が設 定されている場合	
	登記簿	現況				権利の種類 内容	権利者の氏名又 は名称
○○町12	田	田	1000.00	150万円	甲山 太郎		
〃 13	畑	畑	500.00				
以下余白							
計			1500.00	(100万/10a)			

## 3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡の理由: 兼業による規模縮小のため

譲受の理由: 農業経営の規模拡大のため

## 4 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容

許可あり次第、売買にて所有権を移転

## 5 農地集積に対して関与した農業委員・推進委員名

農地 守郎

# 農地法第3条の規定による許可申請書（別添）

## I 一般申請記載事項

<農地法第3条第2項第1号関係>

1 権利を取得しようとする者又はその世帯員等が所有権等を有する農地及び採草放牧地の利用の状況

所有地		農地面積 (m <sup>2</sup> )	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m <sup>2</sup> )
	自作地	7,000.00	2,300.00	3,400.00	1,300.00	
	貸付地					
所有地以外の土地		所在・地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地	〇〇町14	畑	休耕地	200.00	山間部の急傾斜地で条件不利地のため

所有地以外の土地		農地面積 (m <sup>2</sup> )	田	畑	樹園地	採草放牧地面積 (m <sup>2</sup> )
	借入地					
	貸付地					
所有地以外の土地		所在・地番	地目		面積 (m <sup>2</sup> )	状況・理由
			登記簿	現況		
	非耕作地					

2 権利を取得しようとする者又はその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数等の状況

(1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑			樹園地		採草放牧地
作付(予定)作物	水稻	大根	人参	キャベツ	びわ		
権利取得後の面積(m <sup>2</sup> )	3,300	2,000	1,400	500	1,300		

(2) 大農機具又は家畜

数量	種類	耕運機	噴霧器	草刈機	田植え機	
確保しているもの	所有	1	1	1	1	
	リース					
導入予定のもの	所有					
	リース					
	[資金繰りについて]					

(3) 農作業に従事する者

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の農作業経験等の状況及び耕作又は養畜の事業に必要な農作業への従事状況（「世帯員等」とは、住居及び生計を一にする親族並びに当該親族の行う耕作又は養畜の事業に従事するその他の2親等内の親族をいいます。）

	氏名	年齢	性別	権利取得者との続柄	職業	農業従事日数	備考
世帯員 (構成員)	乙川 耕作	45	男	世帯主	農業	300	農作業暦 15年 農業技術修学暦 7年
	乙川 花子	40	女	妻	農業	200	農作業暦 10年 農業技術修学暦 年
	乙川 次郎	20	男	子	会社員 兼農業	90	農作業暦 2年 農業技術修学暦 3年
	乙川 一郎	70	男	父	農業	200	農作業暦 50年 農業技術修学暦 年
							農作業暦 年 農業技術修学暦 年
常雇							
季節雇・臨時雇		年間延日数	男	日	女	日	

(4) 農作業に従事する者の住所地、拠点となる場所等から権利を設定又は移転しようとする土地までの平均距離又は時間

5 km 10分

<農地法第3条第2項第4号関係>

3 その者の農作業への従事状況(該当する期間(実績又は見込み)を「← →」で示してください。)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
その行う耕作又は養畜の事業に必要な農作業の期間	←											→
その者が農作業に常時従事する期間	←											→

(「農作業に常時従事する期間」とは、その期間、必要な農作業(耕うん、播種、施肥、刈取り等)にいつでも従事できる状態にあることをいいます。)

<農地法第3条第2項第3号関係>

4 信託契約の内容（**信託の引受けにより権利が取得される場合のみ記載してください。**）

<農地法第3条第2項第6号関係>

5 周辺地域との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼすことが見込まれる影響を以下に記載してください。

（例えば、集落営農や経営体への集積等の取組への支障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載してください。）

**水利組合に加入します（基盤整備がなされ水管理組合がある場合）**